

みやぎ生協が開設し運営する約40坪の展示室。中央に設置された座席数20席の円形シアタールームでは、震災の混乱のなか、みやぎ生協が行った活動の記録を上映。シアタールームを囲むように延びる通路は展示エリアとなっており、「みやぎ生協の被災状況」「きずな（全国の生協からの支援）」「支え合う、明日に向かって」「なごみ」マールの展示を通して震災当時を知ることができます。入口にはみやぎ生協の震災後の取組みがダイジェストで見られるよう、デジタルサイネージを設置。展示に振られた番号順に巡ると時系列で追うことができます。音声ガイドを聞きながら見学することもできますが、生協スタッフが震災当時の様子を残した記録をもとに説明もしてください。ほかにも全国から届いた応援メッセージや色紙などの贈り物も公開しており、人々の優しさを感じられる空間となっています。



120インチのスクリーンで映像が視聴できる、20席の円形シアタールーム。活動記録以外にも、震災関連のDVDを所蔵している。全国各地から寄せられた、温かいメッセージにも目を通してみよう



震災後に取組んだことを後世に伝える責任があるとの考えから、みやぎ生協が設置した展示室。各地域にネットワークをもつみやぎ生協だからできた、人々の暮らしに寄り添う支援活動などを紹介している



みやぎ生協の取組みを、デジタルサイネージを使ってわかりやすく紹介。壁には震災当日の号外から、河北新報の新聞紙面を発行日順に展示している。すぐそばには音声ガイドも設置されているので活用したい

●せんだいし
仙台市

みやぎ生協
東日本大震災学習・資料室

●みやぎせいきょう ひがしにほんだいしんさいがくしゅう・しりょうしつ
人々の暮らしを支える組合の支援活動を追う

仙台市の被害状況

最大震度 6強

浸水面積
宮城野区20km²
若林区29km²
太白区3km²

最大浸水高 19.7m

全壊 30,034棟
半壊 109,609棟
一部損壊 116,046棟

死者 923人
行方不明者 27人
負傷者 2,277人

※被害状況のデータについては、注釈がないものはP.111下段に記載の資料に準拠
※空欄または「不明」としているものは準拠資料の通りに掲載

展示
交流拠点

- 施設ガイド
- 音声ガイド
- 車椅子OK

施設DATA

●みやぎせいきょう ひがしにほんだいしんさいがくしゅう・しりょうしつ
みやぎ生協
東日本大震災学習・資料室

☎ 022-374-8531 MAP P115C3

📍 仙台市泉区八乙女4-2-2
🚶 仙台市営地下鉄南線八乙女駅から徒歩15分
🕒 10～17時
📅 日曜、祝日
🆓 無料
📍あり(大型バス:要問合せ)
https://www.miyagi.coop/outline/shien/study_data



考えてみよう

Q1 「私たちにもできることはある」という思いから県内4カ所にボランティアセンターを立ち上げたみやぎ生協。総活動回数4311回、参加者のべ人数13万7330人、ボランティアのべ人数3万1066人にまで広がった支援活動は、具体的にどんなことが行われたのでしょうか？

A1 お茶を飲みながらお話を楽しむ「ふれあい喫茶」やさまざまな生活用品を集めた「おゆずり会」、遊び場が減った子どもたちのための「ミニミニ運動会」など、各地にネットワークをもつ生協の強みを生かして展開された。